

社会福祉の第一線での活躍をたたえて



およそ1,000人の委員のみなさんが参加しました

9月27日に長崎ブリックホールで、長崎市民生委員・児童委員大会を開催。日頃から地域住民の福祉の増進に努めている、委員のみなさんの役割を再認識する機会となりました。

近年、社会的孤立や虐待、非行など、地域住民が抱える課題が多様化している中、住民参加のもとでの「支えあいの地域づくり」が求められています。

民生委員・児童委員のみなさんへの期待は、ますます高まっています。

■問い合わせ 福祉総務課(☎829-1161)

友好の誓いと平和への祈りを込めて



ローン・パイン(アレップマツ)の苗木が寄贈されました

9月29日、ローン・パインの木の植樹式が、市総合運動公園で開催されました。

この苗木はオーストラリア戦争記念館と在日オーストラリア大使館の協力のもと、植樹式典実行委員会(トニー・ミドルトン委員長)から市に寄贈されたもので、原爆犠牲者への鎮魂とともに、国境を超えた恒久平和と、人々が二度と戦禍に苦しむことがないように、との祈りが込められています。

■問い合わせ 調査課(☎829-1147)

「事務所」から「支所」になりました



長崎北保育園の園児たちによる龍踊も披露されました

昭和51年に開設され、滑石・横尾地区のみなさんに親しまれてきた「滑石事務所」は、10月1日から「滑石支所」になりました。戸籍の届出など他の支所と同様の手続きができるようになり、便利に生まれ変わりました。

同日開催された看板除幕式および開所式には、地区の連合自治会長をはじめ、多くの地元の方々が出席し、新たなスタートを祝いました。

■問い合わせ 滑石支所(☎857-2978)

オリックス生命保険と立地協定調印



3年間で約400人を地元採用する予定です

長崎市への立地が決定したオリックス生命保険株式会社との立地協定調印式が、10月6日に行われました。

人材の豊富さや災害の少なさなど、長崎の優位性を評価していただけたことから立地の運びとなったもので、大規模な地方拠点は長崎市が初めてとなります。

今後、顧客からの問い合わせに対応するコールセンター業務や、保険金の支払い業務などを行います。

■問い合わせ 産業雇用政策課(☎829-1313)